

第04回の基本課題

試験の実施方法

kiso2 コマンドで「試験」表示されたファイルは、試験として実施されます。「試験」として出題されたファイルもkiso2 コマンドを用いて提出しますが、これらのファイルは試験実施中のみ提出することができます。

試験の実施方法は、以下の通りです。

1. 端末(ターミナル)上から、kiso2 コマンドに `-start-exam` オプションを付けて実行 (`kiso2 -start-exam`) することで試験が開始されます。表示フォントの関係で見にくいかもしれませんが、kiso2 の後にスペースを開けて `-start-exam` (先頭のハイフンは2つ「マイナス・マイナス」`start`「マイナス」`exam`) です。
2. 試験が開始されると、試験開始のメッセージと共にウェブブラウザで試験用Webページが自動的に表示されます。
3. 試験の実施中は、端末(ターミナル)上で経過時間と残り時間が不定期に更新され、kiso2 コマンドで「試験」表示されたファイルが提出できます。
4. kiso2 コマンドで「試験」ファイルを提出する場合は、kiso2 `-start-exam` で試験を開始した端末(ターミナル)とは別の端末(ターミナル)をもう一つ起動し、その端末でkiso2 コマンドによるファイルの提出を行ってください。
5. 試験実施中は、不定期にデスクトップ画面のスクリーンショットが取得されます。
6. 試験の残り時間が100秒を切ると1秒毎のカウントダウンが表示され、残り時間が0になると `kiso2 -start-exam` コマンドと共に試験が終了します。
7. `kiso2 -start-exam` コマンドが強制終了されると、そのままでは再度 `kiso2 -start-exam` を実行できなくなります。操作を誤って強制終了してしまった場合は、速やかに試験監督に申し出て下さい。再度 `kiso2 -start-exam` コマンドが実行できるようにします。ただし、再起動された `kiso2 -start-exam` コマンドは、再起動される度に残り試験時間が10分ずつ減るので注意して下さい。

以下の ex04-1.c は「試験」の練習用課題として出題されています。「試験の実施方法」をよく読んで、試験に参加できるようにしておいてください。現在は、1回の試験時間を5分とし、何度でも試験に参加できるように設定されていますので、繰り返し試験への参加を練習しておいてください。

演習課題 ex04-1.c

次のような処理を行うプログラム **ex04-1.c** を作成し、kiso2コマンドを用いて提出しなさい。

1. `int` 型変数 `$a1`, `a2$` を定義し、`$a1$` に整数値 65を、`$a2$` に文字 'A' を代入する。
2. `char` 型変数 `$c1`, `c2$` を定義し、`$c1$` に整数値 66を、`$c2$` に文字 'B' を代入する。
3. 定義した4つの変数 `$a1`, `a2`, `c1`, `c2$` それぞれについて、その値を`int`型整数と`char`型(文字型)として `printf()` 関数で出力する。

実行例：

```
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-1
a1 は整数値なら 65 であり、文字なら A である
a2 は整数値なら 65 であり、文字なら A である
c1 は整数値なら 66 であり、文字なら B である
```

c2 は整数値なら 66 であり、文字なら B である

`printf()` 関数で `char`型を出力するための変換指定子は `%c` です。

演習課題 ex04-2.c

`scanf()` 関数を使って2つの整数を `int` 型変数 `a` と `b` に読み込み、`printf()` 関数を使って $\frac{a}{b}$ の値を実数値として出力するプログラム **ex04-2.c** を作成し、kiso2コマンドを用いて提出しなさい。

実行例：

```
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
4 2
4/2 = 2.000000
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
1 2
1/2 = 0.500000
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
2 1
2/1 = 2.000000
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
-3 1
-3/1 = -3.000000
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
-3 2
-3/2 = -1.500000
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex04$ ./ex04-2
0 2
0/2 = 0.000000
```

[第04回演習課題へ](#)

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/base04>



Last update: **2018/10/11 14:30**